

大阪星光学院中学部に入学と同時に「数しま塾」にお世話になりました。

中学受験でせっかく身についた学習習慣を続けてほしいという思いからでした。

週一回の数学と英語の授業でしたが、大学受験を見据えて基礎を徹底的に教えていただきました。

中学時代はクラブ活動をしていたので、学習にはあまり力を注いでいませんでしたが、週一回の数しま塾とテスト前にしていただけるテスト対策授業でなんとかついていけていたように思います。

高校に入ると、学校は大学受験に向け難問に取り組むようになりますが、数しま塾は基礎を徹底的に積み上げ、事あるごとに「共通テストありき」と伝えてくれました。

「高一で学校の数ⅠAの授業が終わってしまうけど、数しま塾で週一回の授業をしてくれるので忘れなくて助かるわ」と言っていたのを覚えています。

「共通テストありき」と嶋谷先生がずっと言い続けてこられた意味が、大学受験を終え本当によくわかりました。「共通テスト」の点数が取れてこそその大学受験であると実感しました。

また、嶋谷先生は、勉学だけでなく精神面でも大きく成長させていただきました。

「親のためではない、誰のために受験するのか」「今、こうして勉強に専念できるのは、誰のおかげか」「ゲームは受験が終わればいくらでもできる」「今頑張ることで、将来の人生が大きく変わる」など、たくさんの言葉を息子に投げかけていただきました。

親として何のアドバイスもできず、ただ見守っていただけですが、先生のおかげで少しずつ成長してくのを感じました。

中学時代はやんちゃで先生にもたくさんご迷惑をおかけしましたが、高二に入り、行きたい大学が決まると、精神的な成長とともに本気で受験に取り組んでいる姿がありました。

受験が終わり、家に帰ってきて「ここまでやって不合格やったら、私立に行く！」と言い、やりきったんだなと感じました。

二人の息子の受験を経験し、一番感じたことは「人としての成長とともに成績も伸びる」ということです。

人として大きく成長させてくださった「数しま塾」に心から感謝しています。

ありがとうございました。